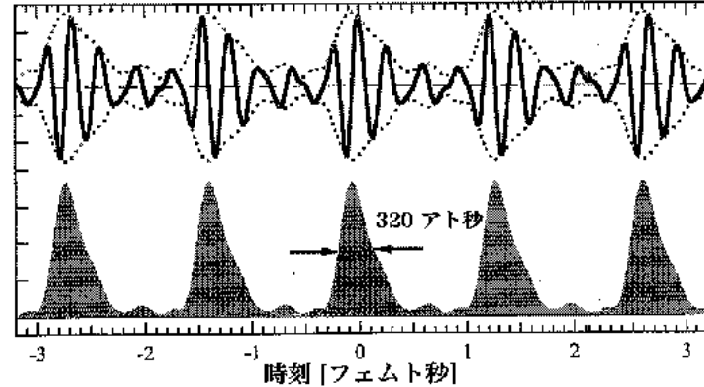


世界最短の物理現象

理研と東大の研究グループ

アト秒パルス光の構造を解明

理化学研究所(理研)と東京大学(東大)の研究グループは、山形県寒川町にある理研大光研(大光研)で、超短パルスレーザーを用いて、超短パルス光の構造を解明した。超短パルス光の構造を解明することは、超短パルス光の物理現象の解明に不可欠なステップと見られていた。超短パルス光の構造を解明することは、超短パルス光の物理現象の解明に不可欠なステップと見られていた。超短パルス光の構造を解明することは、超短パルス光の物理現象の解明に不可欠なステップと見られていた。



「パルスの形」と「波の形」。<下のグラフ>実験で得られた時間強度波形を表す「パルスの形」。<上のグラフ>記録の時間波形(「波の形」)はこのような形であると考えられる。

研究グループは、この超短パルス光の構造を解明するために、超短パルス光の物理現象の解明に不可欠なステップと見られていた。超短パルス光の構造を解明することは、超短パルス光の物理現象の解明に不可欠なステップと見られていた。

超短パルス光の構造を解明することは、超短パルス光の物理現象の解明に不可欠なステップと見られていた。超短パルス光の構造を解明することは、超短パルス光の物理現象の解明に不可欠なステップと見られていた。

超短パルス光の構造を解明することは、超短パルス光の物理現象の解明に不可欠なステップと見られていた。超短パルス光の構造を解明することは、超短パルス光の物理現象の解明に不可欠なステップと見られていた。

超短パルス光の構造を解明することは、超短パルス光の物理現象の解明に不可欠なステップと見られていた。超短パルス光の構造を解明することは、超短パルス光の物理現象の解明に不可欠なステップと見られていた。

超短パルス光の構造を解明することは、超短パルス光の物理現象の解明に不可欠なステップと見られていた。超短パルス光の構造を解明することは、超短パルス光の物理現象の解明に不可欠なステップと見られていた。

(科学新聞 2006年10月27日)